

別記
様式第9号（第8条関係）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議書

〇〇年 〇月 〇〇日

宮崎県知事 殿

協議者 氏名 〇〇 〇〇

宅地造成及び特定盛土等規制法 {第15条第1項
第34条第1項} の規定により、協議を申し出ます。

1	工事主住所氏名	住所	宮崎県〇〇市〇丁目〇〇				
		氏名	〇〇株式会社 〇〇 〇〇				
2	設計者住所氏名	住所	〇〇県〇〇市〇丁目〇〇				
		氏名	株式会社△△ △△ △△				
3	工事施行者住所氏名	住所	〇〇県〇〇市〇丁目〇〇				
		氏名	株式会社◇◇ ◇◇ ◇◇				
4	土地の所在地及び地番 （代表地点の緯度経度）	〇〇市〇〇町〇〇番地〇 （緯度：△△度△△分△△秒、 経度：△△度△△分△△秒）					
5	土地の面積	876.54 平方メートル					
6	工事着手前の土地利用状況	農地					
7	工事完了後の土地利用	宅地（住宅建築あり）					
8	盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土					
9	土地の地形	溪流等への該当 有・無					
10	工事概要	(1) 盛土又は切土の高さ	3.25 メートル				
		(2) 盛土又は切土をする土地の面積	876.54 平方メートル				
		(3) 盛土又は切土の土量	盛土	1543.21 立方メートル			
			切土	10.30 立方メートル			
		(4) 擁壁	番号	構造	高さ	延長	
			1	ブロック積み	1.45メートル	12.71メートル	
			2	プレキャストL型	1.75メートル	14.07メートル	
		(5) 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	延長	
			該当なし		メートル	メートル	
		(6) 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長	
			1	L型側溝	30センチメートル	54.32メートル	
			2	集水樹	30センチメートル	3箇所	
11	その他必要な事項	3	雨水樹	30センチメートル	3箇所		
		(7) 崖面の保護の方法	コンクリート造の擁壁で保護				
		(8) 崖面以外の地表面の保護方法	崖とは反対方向に排水勾配を設定				
		(9) 工事中の危害防止のための措置	・工事区域内にバリケード設置 ・工事車両について、ガードマンを配置し交通整理				
		(10) その他の措置	なし				
		(11) 工事着手予定年月日	〇〇年 〇月 〇〇日				
		(12) 工事完了予定年月日	〇〇年 〇月 〇〇日				
(13) 工程の概要							
11	その他必要な事項	農地法第5条第1項許可申請中、砂防指定地内行為許可申請中					
※受付欄	※決裁欄	※協議成立番号欄					
年月日		年月日					
第号		第号					
係員氏名		係員氏名					

- ・工事の請負契約の注文者または請負契約によらないで、自らその工事をする者を記載。
- ・資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、〇印を付し、資格を有することを証する書類を申請書で添付。
- ・工事の請負人または請負契約によらないで、自らその工事を施行する者を記載。
- ・申請地内の土地について、地番までそのすべてを記載。
・申請地を工区に分けたときは、工区別工区内の土地について、地番までのすべてを記載（記載欄で記載できない場合は、別紙で記載）。
・代表地点の緯度経度、申請地の中心地点を基本とし、位置を正確に表すため、秒については小数第2位を四捨五入し、小数第1位までを記載。
- ・許可申請書と関連のある土地の総面積であって、盛土、切土を行わずに道路、法面等を含む。
・申請地を工区に分けたときは、工区別に面積を記載。
- ・次の分類から選択（複数選択可）。
(1) 平地盛土：勾配1/10以下の平坦地において行われる盛土で、谷埋め盛土に該当しないもの
(2) 腹付け盛土：勾配1/10超の傾斜地盤において行われる盛土で、谷埋め盛土に該当しないもの
(3) 谷埋め盛土：谷や沢を埋め立てで行う盛土
- ・「溪流等」として定める土地または該当するもの
(1) 山間部における、河川の流水が継続して存する土地
(2) 山間部における、地形、草木の生茂の状況その他の状況が前号の土地と類する状況を呈している土地
(3) (1)、(2)の土地及びその周辺の土地の地形から想定される集水地域にあって、雨水その他の地表水が集中し、又は地下水が湧出するおそれがある土地
・「溪流等」の範囲とは、溪末10度以上の勾配を呈し、0次谷を含む一連の谷地形であり、その底部の中心線からの距離が25m以内の範囲。
- ・対象規模の盛土、切土又は盛土と切土を同時に行う場合に該当する最大高さを記載。最大高さは、現況地盤面と造成後の地盤面の差が最も大きくなる箇所を記入。
- ・許可申請の対象となる土地の面積、即ち、盛土、切土をする土地の面積であって、手数料の額を決定する面積。
- ・工程表を添付。
- ・他法令による許認可の状況をすべて記入。